

F275

1DC+2USB コードソケット 取り扱い説明書

※このたびは、本製品をお求めいただきましてありがとうございます。取り扱い書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、取り扱い説明書は大切に保存し、必要なときお読みください。

お取り付け・ご使用前に必ずお読みください

警告・注意事項をよくお読みの上、正しくご使用ください。誤ったご使用は死亡事故などの原因となります。

警告

●ソケット内部に車用電源プラグ以外は絶対に入れないでください。故障の原因となります。●お手持ちのUSBケーブルを本製品のUSBポートに差し込んで使用する際は、USBケーブルの端子部分をソケットの中に入れないでください。感電や発火のおそれがあります。●運転中、運転者による本製品及び接続機器の操作、画面の注視は大変危険ですので絶対にやめください。●必ず車を安全な場所に停車してから、本製品及び接続機器をご使用ください。●使用前に、本製品電源プラグがお車のアクセサリソケットに奥まで確実に差し込まれているかご確認ください。接続機器の重量によっては接続機器の電源プラグが抜け落ちる場合があります。接触不良の状態で使用した場合、本製品やお車のヒューズ、アクセサリソケット破損の原因になります。●本製品の取り付け、使用が困難な場合、または、運転の妨げになる場合は無理に取り付けたりしないでください。●ソケット部接続前に、接続する機器の消費電力をご確認ください。電流値7Aの状態では合計72Wをこえた場合、本製品の破損や発火の原因になります。●市販のリールコード等、細い電線の製品を使用して充電を行った場合、電線の定格電流を超えた電流が流れてケーブルが焼損するおそれがありますので、純正ケーブルなど、よく確認したうえで使用してください。●本製品及び接続機器本体、接続機器の電池/バックが高熱になった場合や発煙、ショートがあった場合には、ただちに使用を中止してください。万が一異常の兆候が見られる時はただちに使用を中止し、本製品を取り外してください。●本製品の分解、改造(電源プラグを分解しての直接配線)などはおやめください。本製品及び接続機器の故障、破損の原因になります。これらが起因する本製品及び接続機器のトラブルに関して、当社では一切その責任は負いかねます。

注意

●使用前に、必ず接続機器のメモリ控えを取ってください。●本製品は、車のバッテリー保護のために必ずエンジンをつけた状態でご使用ください。●本製品内部のヒューズが破損した時には、車のヒューズボックスにある全てのヒューズ、また車の機能(ヘッドライト、空冷ファンなど)に支障がないことを確認してください。●本製品をダッシュボードやエアコン吹き出し口付近など、直射日光のあたる場所や高温になる場所での使用、放置はおやめください。また、火気に近づけないようにしてください。●本製品に強いショックを与えないでください。走行中は、接続中の接続機器が落下しないようにしっかりと固定または収納してください。●上記の警告・注意の表記に従わない場合など、誤った使用・分解・改造をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、当社では一切その責任は負いかねます。

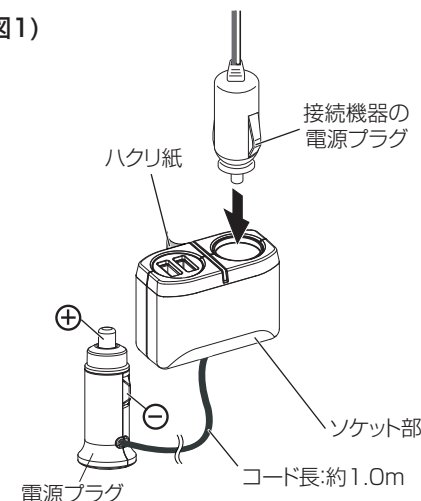
ご使用方法

- コード長とコードの取り回しを考慮の上、取り付け場所を決めてください。
- 本製品は粘着テープでの取り付けです。皮革素材、布生地、曲面のきつい場所、極端なシボ(凹凸)面には取り付けできません。また、運転操作に影響の無い場所に取り付けてください。取り付け部は跡や変色が起こる可能性があります。
- あらかじめ取り付け場所の光沢材、汚れ、ゴミ、ホコリ等を中性洗剤等を用いてよく拭き取ってください。
- 10℃以下の低温時には粘着テープに十分な粘着力が得られない場合がありますので、低温時を避けてお取り付けください。また、真夏の炎天下等取り付け場所が高温になっている場合も粘着力が得られない場合があります。
- 粘着テープの貼り直しは粘着力が低下しますのでお避けください。
- 本製品裏面の粘着テープのハクリ紙をはがして、取り付け場所にしっかりと貼り付けてください。(図1)
- ※粘着テープ貼り付け後は十分な粘着力を得るために24時間放置してください。
- お車のキーを抜いた状態でアクセサリソケット内のゴミ、灰等をよく取り除いてください。汚れたまま本製品電源プラグ部を差し込むと接触不良の原因になります。
- ※はじめに本体ソケット部に接続する機器の消費電力をご確認ください。電流値7Aの状態ではソケットの許容電力72Wを超えた場合、本体の破損や発火の原因になります。
- お車のエンジンをかけた状態でお車のアクセサリソケットに本製品電源プラグをゆっくり奥まで差し込んでください。
- ※フレキシブルチューブタイプの灰皿やホルダーなど、重心が先端にかたよった物は使用しないでください。(図2)
- 本製品電源プラグを抜く際は、プラグ部分をしっかりと持ち、アクセサリソケットに対して必ず水平にゆっくり抜いてください。回転させたり、斜めに無理に抜くこと故障、破損の原因になります。
- 本製品ソケット部のブルーLEDが点灯しない場合は、本製品電源プラグ内のヒューズが切れている場合がございます。同じ規格のヒューズに交換してください。(図4)

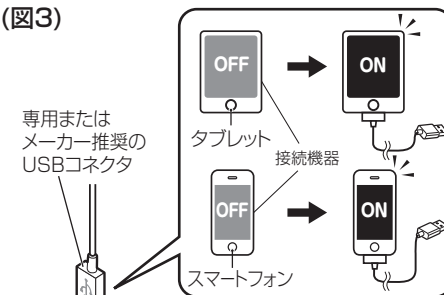
USBポート(5V/2.4A)について

- 安全のため接続前に必ず接続機器の電源がOFFになっているかをご確認の上差し込んでください。(図3)
- 接続機器の電源をONにしてご使用ください。また、接続機器本体の通電LED等が点灯しているかご確認ください。(図3)
- ※一部の機種では電池残量がゼロ(ピーという電池アラームがなって電池が切れた場合)の状態では充電ができない場合があります。10分以上、接続機器を充電器に接続してから電源を入れてください。
- ※使用するUSBケーブルによっては、ケーブルの被覆が熱くなる場合があります。熱くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- USBポート2口を同時に使用する場合は分配出力となります。(表面参照)
- ※タブレット端末を2台同時に充電することはできません。
- 充電終了後は必ずUSBケーブルを本製品のUSBポートから外してください。
- ※コネクタを抜き差しする際は、本製品をしっかり持ち、ゆっくり抜き差ししてください。

(図1)



(図3)



(図2)



(図4)

